

秋は紅葉 桜も一緒にのぜいたく三昧

秋の陶史の森は、モミジやイチョウなどの葉が赤や黄色になり、緑一色だった森をカラフルな色に染めています。まるで大自然の芸術家が舞い降りてきて、色を付けたようです。森内の遊歩道を歩きながら周りの木々を見渡せば、心和むひとときを過ごし、楽しい紅葉狩りを味わうことができます。

でも、これだけではありません。この色づく紅葉の中でちょっとした「お花見」もできるのです。「えっ、秋なのにどうということだろう?」と思いましたが。

実は、秋に咲く桜が陶史の森にはあるのです。それは「ジュウガツザクラ」(写真下)といえます。今年も紅葉の中、この桜が花を付け、皆さんの来園を待っています。紅葉と桜と一緒に見られるチャンスです。「赤や黄色と薄ピンクのコントラストがいいね」と、きっと思われるに違いありません。

紅葉と桜が同時に楽しめるちょっと不思議でぜいたくな時間を、家族や友人と一緒に過ごしてみませんか。



森の日記

陶史の森まつり

9月9日(日)

第39回陶史の森まつりは雨が降ったりやんだりはっきりしない天気でしたが、多くの皆さんが足を運んでくれました。

木工教室や毛糸紡ぎ体験などのコーナーでは、肥田中学校のボランティア生徒から優しく教えてもらいながら、一生懸命に作る子どもたち。ちびっこ相撲では、我こそ横綱と意気込み白熱していました。

地元で採れた野菜を使ったみそ汁や、じっくり焼いた五平餅なども振る舞われ「おいしい、おいしい」と大好評。餅投げでは、大人も童心に返って餅拾いを楽しんでいました。



教室のご案内

11月

葉っぱのしおり作り教室 (要申込・定員20人)

11月4日(日) 午前9時~11時30分
色付いた葉っぱを採集し、しおりを作ります。

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

11月25日(日) 午前9時~11時30分
晩秋の野鳥を観察します。

12月

バードウォッチング (自由参加、雨天中止)

12月23日(日・祝) 午前9時~11時30分
初冬の野鳥を観察します。

ネイチャーセンターでは、双眼鏡や野鳥図鑑を貸し出しています。気軽に声を掛けてください。

お知らせ

12月28日(金)~1月3日(木)は、休園します。

